



令和7年度盛岡市地域おこし協力隊募集要項 募集テーマ 5

新しい視点を生かして「盛岡を“もっと”健康なまちへ」
～誰もが自然と健康になれるまちづくりを目指して～
(活動地域:市内全域)

盛岡市

自然あふれる ちょうどいい街・もりおか

盛岡市は、岩手県の県庁所在地であり人口約 28 万人の中核市です。多くの都市機能が集積するとともに、東北新幹線や東北自動車道の高速交通のほか、岩手県沿岸部や秋田県へのアクセスも良く、北東北の交流拠点都市の役割を担っています。

「チャグチャグ馬コ」や、世界一の太鼓パレード「盛岡さんさ踊り」といった四季折々の祭りのほか、南部鉄器、盛岡三大麺（盛岡冷麺・盛岡じゃじゃ麺・わんこそば）、日本酒や地ビールなど多くの特産品にも恵まれています。

市内中心部には、美しい川が流れ、岩手のシンボルである岩手山が見守る、緑あふれる盛岡市。令和 5 年 1 月には、ニューヨーク・タイムズ紙「2023 年に行くべき 52 ヲ所」に選ばれ、現在国内外から多くの注目が集まっております。

ぜひ皆様も、都市の快適さと豊かな自然が調和する盛岡で、新しい生活を始めませんか。

- 盛岡市プロモーション動画（協力隊員が作成しましたので、ご覧ください。）
<https://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/1021559/1021610/1009224/1024961.html>

さんさ踊り



石割桜



岩手銀行赤レンガ館



盛岡三大麺



- 統計情報 -

面積 886.47平方Km
人口 28万0857人
世帯数 13万2,230世帯
(令和6年4月1日時点)



- アクセスガイド -

★鉄道

盛岡ー仙台(約39分)
盛岡ー東京(約2時間10分)

★自動車

盛岡ICー川口JCT (約512km)
盛岡ICー仙台宮城IC(約180km)



関連情報 URL

▶ 盛岡市公式ホームページ

<https://www.city.morioka.iwate.jp/>

▶ 盛岡市移住・定住情報

<https://www.city.morioka.iwate.jp/kurashi/1027362/1028062/index.html>

盛岡の関係人口を考えるプロジェクト▶盛岡という星でウェブサイト

<https://planetmorioka.jp/>

▶ 盛岡という星でInstagram

https://www.instagram.com/planet_morioka/

盛岡市地域おこし協力隊について

盛岡市では、平成 29 年度から地域づくりや若者の地元定着を目的として地域おこし協力隊を導入しました。これまでの着任者数は 31 名となり、現在ではそのうち 11 名（令和 7 年 1 月時点）が、中山間地域活性化や関係人口創出等を活動テーマとして取り組んでいます。

令和 7 年度は、引き続き地域づくりをベースとして、盛岡の観光の魅力を発信する「観光振興に係る PR 活動支援」や、「森林サービス産業の展開」等を行う、新規隊員を募集します。（※）

活動期間中は、テーマ毎に所属する担当課や受入企業が活動のサポートを行う他、退任後起業・事業継承を目指す方向けの補助制度を設けています。

※採用決定者が決まった募集テーマは、順次募集を終了します。

▶盛岡市公式ホームページ 地域おこし協力隊

<https://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/machizukuri/1020669/index.html>

▶これまでの着任テーマ及び人数

着任したテーマ（活動地域）	着任数
盛岡が持つ魅力の PR（市内全域）	2 名
金山の里・大ケ生地域における山里暮らしのモデル構築（大ケ生地域）	3 名
ユートランド姫神を軸とした玉山エリアの活性化（玉山地域）	2 名
清流・築川の里で実践！森と川に育まれた暮らしに根付く「農」の継承支援（築川地域）	3 名
極寒天国（しばれすとパラダイス）・藪川地域をもっと稼げる地域に！（藪川地域）	3 名
「スポーツ」による盛岡広域圏の魅力発信と賑わい創出（盛岡広域 8 市町）	2 名
移住・定住・交流人口対策の推進（市内全域）	2 名
「盛岡手づくり村」と「つなぎ温泉」等との連携による繋地域の魅力創出（繋地域）	1 名
猟師（ハンター）×農業で切り拓く！ヒトと野生鳥獣が共存する地域づくり（市内全域）	2 名
道の駅もりおかオリジナル商品開発プロジェクト（玉山地域）	1 名
関係人口による盛岡地元企業等応援プロジェクト（市内全域）	2 名
獣害から「農のめぐみ」を守るプロジェクト（玉山地域）	1 名
～市総合交流ターミナルの利用促進と地域活性化～もりおかで一番元気な温泉館を、私たちと目指しませんか。（玉山地域）	1 名
健康づくり習慣化の推進及びスポーツによる盛岡市の魅力発信（市内全域）	1 名
まちなかの賑わい創出による中心市街地活性化（市中心市街地）	1 名
高校生等のシビックプライド醸成プロジェクト～地元企業や関係人口とのマッチングを通して～（市内全域）	1 名
玉山地域の伝統・食・技を活かした特産品開発プロジェクト～令和 7 年春開業・道の駅もりおか洪民の看板商品を目指して～（玉山地域）	1 名
令和 7 年春開業！道の駅もりおか洪民のメディア仕掛け人（玉山地域）	1 名
シティプロモーションの推進（市内全域）	1 名
合計	31 名

テーマ概要

■現状と課題

盛岡市では、「第3次もりおか健康21プラン」（令和7年度から18年度）に基づき市民の健康づくりを総合的に推進し、健康寿命の延伸及び健康格差の縮小を目指すとともに、一人ひとりの健康づくりを後押しする社会環境の整備や多様な担い手との連携による実効性を持った取組を通じて『誰もが健やかで心豊かに生活できる社会』の実現を目指しています。

令和5年度に前計画の最終評価を行い、年代や性別により健康状態や健康への関心、行動に格差がみられたことから、健康に対する関心の有無に関わらず、誰もが日常の中で、自然に健康になれる環境づくりが必要です。

本テーマを担当する地域おこし協力隊員には、まちづくりの視点から「人」や「物」と「健康」を結びつけて、盛岡が「誰もが健康になれるまち」になるようなアイデアを出していただき、それを形にするためのイベントの企画や運営等に取り組んでいただきます。

■活動目標

盛岡の魅力と健康づくりの楽しさを市民に伝えるイベントの企画や運営等を通じて、誰もが健康になれるまちづくりに貢献する。

■活動内容

まちづくりの視点を生かし、住民や地域の団体、事業所等と連携しながら、こども、若者から高齢者まで幅広い世代を対象に、健康への関心が薄い人でも参加したくなるようなイベント等を企画、運営します。盛岡の魅力を発見しながら、楽しみながら自然と健康に近づくというコンセプトを市民に伝え、地域のネットワークを広げていきます。

《 取組の例 》

- ・ 地域文化祭と健康フェスタの融合イベント
- ・ 商店街や中小企業との協働による健康スタンプラリー
- ・ 地元農産物の販売と地元のシェフによるヘルシークッキングワークショップ
- ・ 地域の昔遊びや伝統文化を取り入れた健康ワークショップ

□一日のスケジュールの例

- | | | |
|-------|-----------------|----------------|
| 9:00 | 出勤 | スケジュールやメール等の確認 |
| 10:00 | イベント参加等 | 情報収集 |
| 12:00 | 休憩 | |
| 13:00 | 関係団体、施設訪問、まち歩き等 | 情報収集 |
| 15:00 | 帰庁 | ミーティング、企画書作成等 |
| 16:00 | 退庁 | |

□ 3年間のスケジュールの例

1年目

関連事業に参加しながら、地域住民と交流を深め、様々な企業、団体とつながり、活動の基盤を作る。

2年目

具体的なプロジェクトを企画し、地域住民や関係団体と連携して実践する。プロジェクトの進捗状況や成果を評価し、必要に応じて改善策を立てる。

3年目

プロジェクトが持続的に運営できるよう地域のコミュニティや関係団体と調整を行う。活動を通じて得た経験やネットワークを活用し、企業との協働や起業等のアイデアを具体化する。

■求める人物像

- ・ 明るく元気で、まちづくりと健康づくりに関心がある方
- ・ 住民や地域の団体、事業所等の話をよく聞き、信頼関係を築くことができる方
- ・ 既存の枠組みにとらわれない、柔軟な発想で企画、運営に取り組める方
- ・ チームワークを大切にし、連携を図りながら活動することができる方

■職場・働く仲間の紹介

盛岡市保健所健康増進課では、現在 30 名の職員が在籍しています。保健師や栄養士、事務職など、多職種の職員が在籍し、協力しながら業務を行っています。

地域おこし協力隊の方が、柔軟な発想力や行動力を発揮していただけるよう課員一同サポート体制を整えてお待ちしております。ぜひ、私たちと一緒に盛岡市民の健康増進に取り組みませんか。

募集要件等

1 募集人数

1 名

2 応募資格

次の各号の要件を全て満たす方とします。

(1) 次のいずれかに該当する方

ア 三大都市圏をはじめとする都市地域等から本市に生活の拠点を移し、住民票を異動することが可能である方

※三大都市圏とは、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県をいう。都市地域とは、過疎、山村、離島、半島等の地域に該当しない地域をいう。

※住民票上の住所ごとに詳細な要件がありますので、事前にお問い合わせください。

なお、実際に住民票を本市に異動していただくのは、協力隊として任用された後となります。

イ ①本市以外の市町村において、地域おこし協力隊員として同一地域で2年以上活動し、かつ解職後1年以内の方、②JET プログラム参加者として2年以上活動し、かつ終了後1年以内の方、または③海外に在留し市町村が備える住民基本台帳に登録されていない方の、いずれかに該当する方で、協力隊員として採用された後に本市に生活の拠点を移し、住民票を異動することが可能である方

(2) 協力隊員としての任期が終了した後、本市に定住を目指す、または本市の地域の振興に資する活動が続けようとする方

(3) 心身ともに健康で、地域に馴染む意思があり、誠実に職務が遂行できる方

(4) 地域住民や行政とのコミュニケーションが図れ、地域づくり活動に理解と熱意があり積極的に参加できる方

(5) 普通自動車免許（AT 限定可）を有しており、日常的に運転を行っている方

(6) パソコンを日常的に使用していて、一般的な操作（ワード、エクセル、パワーポイント、インターネット、メール及び SNS 等）が可能な方

3 活動場所

勤務先は、盛岡市保健所（盛岡市神明町3-29）6階 健康増進課です。

活動エリアは、市内全域です。

4 所属

盛岡市保健福祉部保健所健康増進課

5 活動時間

1週間あたり 30 時間の範囲内において、週5日（任用時に担当課と調整の上、週4日にすることも可能です）を基本としますが、別途勤務割表の定めによる場合があります。

6 任用形態

会計年度任用職員（パートタイム）とします。

7 任用期間

任用期間は、着任日から令和8年3月31日までとします。ただし、通算3年を限度として、従前の勤務実績に基づく能力の実証により、公募によらない再度の任用を行う場合があります。

8 報酬

月額：171,561円

※報酬から、社会保険料（健康保険、厚生年金、雇用保険）が天引きされます。

※このほか、通勤手当、期末手当・勤勉手当（最大4.6月分/年）等がそれぞれの要件で支給されます。

9 待遇・福利厚生

(1) 社会保険（健康保険、厚生年金、雇用保険等）に加入します。

(2) 住居は、予め隊員と協議した上で、市が借上げます。

※家賃は5万円まで市が負担します。光熱水費等は自己負担となります。

(3) 活動に必要な車両は、予算の範囲内で市が貸与します。

※貸与の車両は私用に使うことはできません。自家用車の持ち込みをお勧めします。

(4) 活動に必要な消耗品や燃料費、旅費等の経費は予算の範囲内で市が負担します。

(5) 引越しに必要な経費は、自己負担となります。

10 兼業

任期終了後の定住を円滑に進めるため、兼業を必要とする場合は予め相談してください。

11 休日・休暇

毎週土曜日及び日曜日、「国民の祝日に関する法律」に規定する休日、12月29日から翌年の1月3日までの間。ただし、別途勤務割表の定めによる場合があります。

有給休暇（初年度は任用期間に応じて1～10日）、その他特別休暇があります。

12 現地見学会・情報交換

現地見学会又はオンラインによる情報交換を希望される場合は、随時対応します。現地開催の場合は、交通費は自己負担となります。

また、市役所内や電話などでの説明・問い合わせにも可能な範囲で対応しますので、お問い合わせください。

※参加は必須ではありませんが、可能な限り参加をお勧めします。

13 応募方法

(1) 受付期間

令和7年7月1日（火）～令和8年1月30日（金）※必着

ただし、随時選考としますので、採用者が決まり次第募集を終了します。

(2) 応募方法

応募用紙・活動目標（市のホームページからダウンロード）、住民票、普通自動車運転免許の写し（表面と裏面）を郵送してください。

なお、応募書類は返却しませんので、予め御了承ください。

14 選考方法

(1) 書類選考

応募用紙・活動目標の記載内容で書類選考を行いますので、漏れなく記載してください。書類選考結果は、文書で通知します。

(2) 面接審査

書類選考合格者を対象に面接審査を行います。日程について、詳しくは書類選考結果を通知する際にお知らせします。また、面接は、原則盛岡市内で行います。面接場所までの交通費等の経費は、自己負担となります。

ただし、面接審査はオンラインによる方法とする場合があります。

(3) 隊員の決定

面接審査の結果は、文書で通知します。

(4) その他

- ・市が御応募書類を受領後、隊員の決定（書類選考及び面接審査）には、通常1カ月程度かかります。
- ・選考の経過及び結果の問い合わせにはお答えできませんので、予め御了承願います。

15 提出・問い合わせ先

（募集・応募に関すること）

〒020-8530 岩手県盛岡市内丸12番2号

盛岡市市長公室企画調整課都市戦略室

電話：019-613-8370

E-mail：toshisen@city.morioka.iwate.jp

（活動内容に関すること）

〒020-0884 岩手県盛岡市神明町3番29号

盛岡市保健福祉部健康増進課健康政策担当

電話：019-603-8305

E-mail：kenkozousin@city.morioka.iwate.jp